

大島小 学校だより



島っ子だより

第37号 令和3年2月19日

文責 校長 藤瀬 安孝

本年度最後の授業参観



今週水曜 17 日は、本年度最後の授業参観でした。秋の学習発表会とは似て非なる、一年間の学習の成果を披露・発表する場となっています。

低学年は国語の音読や生活科交流で作ったおもちゃの発表を中学年は音楽の歌や楽器の演奏などを高学年はこれまでに学んだことを楽しく発表方法を工夫した内容を保護者の皆様に見ていただきました。

子どもたちも、日々の成長はゆっくりとしたものではありませんが、一年間という長いスパンで振り返ると、自分でも気が付きにくいような様々な成長・向上があったことを振り返っていました。あとひと月ほどの3学期。学習のまとめをしたり、忘れかけているような十分習熟していない内容の補充にも力をいれたりして、4月からの進級に備えたいと思います。

食育指導（低学年）

毎日の給食での食べること以外で、栄養に関することや望ましい食生活や生活習慣について様々なことを含めた「食育」指導にも力を入れて取り組んでいます。養護教諭が学級に入って行う保健指導とは別に、栄養教諭をお招きして、低中高それぞれで、食に関する授業を行っています。

16日には、低学年を対象にした授業がありました。内容は食べた結果、体から排泄されるうんちについての学習でした。うんちが健康のバロメーターとして自分の健康管理に大切な役割があることや、毎日の排泄習慣が健康のために欠かせないことなどを学びました。最初はつい笑ってしまっていた子も最後には真剣に話を聞いていました。洋式便器では確認しにくいですが、次からトイレの中で、自分から出てきたうんちに向き合っ、あれこれ考察する子どもたちの姿が増えてくるかもしれませんね。準備と指導にあたっていただいたお二人の先生（栄養教諭・養護教諭）ありがとうございました。



お心遣い ありがとうございました

毎年ボランティア活動の一環として、一人ぐらし弁当サービスとともにお届けする手紙（ふれあいメッセージ）を大島小児童が書くという取組を行っています。今年も既に島内の約60名の方にお届けしてあります。それを受け取られたある方から、子どもたちにお礼として渡してほしいとの伝言とともにお心遣いをいただきました。ありがとうございました。

※本日全児童に配布し、持ち帰らせました。家で保護者の皆様にお伝えするように指導しています。